平成 20 年度　第１回地震リスクと企業継続性に関する小委員会　議事録

日　　時　平成 20 年 10 月 9 日（木）　14:00〜17:00
場　　所　土木学会　講堂
出 席 者　吉川、清野、兼森、大滝、神田、奥村、小野、岸下、小林、篠原、庄司、小路、中村、広中、福岡、藤村、丸山、宮島、村地、目黒、矢代（大峯）22 名（名簿順、敬称略）。欠席 4 名
配布資料　資料１－１ 議事次第
　　資料１－２ 第２回準備会議事録（案）
　　資料１－３ SRM&BCP 小委員会名簿
　　資料１－４ SRM&BCP 小委員会　委員紹介資料
　　資料１－５ SRM&BCP 委員会/WG；初年度活動（案）
　　資料１－６ Yahoo メーリングリストについて

議　　事

１．第 2 回準備会議事録の確認および委員会メンバーの確認
・第 2 回準備会議事録(資料１－１)について吉川委員長から説明があり、承認された。
・小委員会名簿（資料１－２）が確認された。修正があれば神田委員まで連絡する。参加希望 WG は自己申告のこと。

２．委員長挨拶、各委員自己紹介
・委員長より委員会発足にあたっての挨拶が述べられた。
・資料１－３により、各委員の自己紹介が行われた。

３．小委員会の進め方、スケジュール
・初年度の活動内容について委員長より説明があった。
今回を含めて来年７月までに３回の委員会を開催する。その間に各 WG は幹事を中心として活動する。
・最終的には来年９月の土木学会年次大会@福岡大学において研究討論会を開催したい。
→開催年の２月下旬までに詳細を決定する必要がある。

４．５分野の設定と WG の進め方
・現在５分野の WG（案）があるが、②と③をまとめ下記のように再編成した。
→各 WG にて２名の幹事が選出され、各委員の所属希望 WG を再度確認した。
WG１：地震リスク解析・要素技術　全９名
　　幹事：丸山
　　藤村
WG２：地震リスクマネジメントとリスクファイナンス　全８名
　　幹事：村地
　　小林

WG３：BCP の現状と課題　全５名
幹事：福岡
広中
WG４：リスク認知・リスクコミュニケーション：関連委員の欠席のため、当面見送る。
藤井･大林委員などに働きかけて、早い機会に発足する

・各 WG の開催予定を決定した。
→WG１：10/30（木）10:00～12:00（土木学会 B 会議室）
WG２：10/30（木）15:00～17:00（土木学会 F 会議室）
WG３：10/28（火）15:00～17:00（土木学会 C 会議室）
WG４：リスク認知・リスクコミュニケーション（当面開催なし）
なお、メイン参加以外の WG についても興味があるものについては是非参加してもらいたい。その場合、出来れば各自 WG 幹事まで事前に参加連絡をお願いしたい。（追記）

・次回各 WG では、今年度の対象分野、活動内容について討議し、最終的に、成果のとりまとめと報告書を作成する。
→前小委員会（スコーソン委員長）では、既往文献を収集整理、現状把握、課題の整理を行った。
→委員会発足当初の目的（下記）が参考となるのでは？
①日本での地震リスクマネジメント発展に向けたアクションプランの策定
②地震リスクマネジメントに関する文献の収集整理
③日本における地震リスクマネジメントの技術レベルの調査
④地震リスクマネジメントに関する教育教材の開発
⑤地震リスクマネジメントに関するガイドラインの作成

→各 WG 委員は、WG 活動に対するメモ（目的、対象、内容などの意見）を作成し、WG 幹事に送付する。幹事はそれを取りまとめて、初回 WG の資料とする。
→各 WG 委員によるメモは、なるべく具体的なもので、初回 WG の１週間前までにお願いしたい（委員長追記）

５．その他
・ 吉川委員長の研究室サーバーにて、委員会専用ホームページを開設する予定。
・ 前委員会の成果である文献リスト（８分野 106 文献）のうち、約半数が PDF にて保存されている。各委員が、これらを活用できる方法を考える。
・ Yahoo メールは会社によって受け付けない場合がある。また広告が入る。
→土木学会のメーリングリストは使えないか？
→設定可能。ただし添付ファイルのサイズが１MB まで（確認済み）。
・ 次回委員会は平成２１年２月２７日（金）１４：００～土木学会にて開催する。

以上　（記録：大滝）
（吉川・神田修正）